



ホ ン ズ ラ



あんなもの
見せられたら

私…
もう…



ハリー…

はぁ

はぁ



行こう

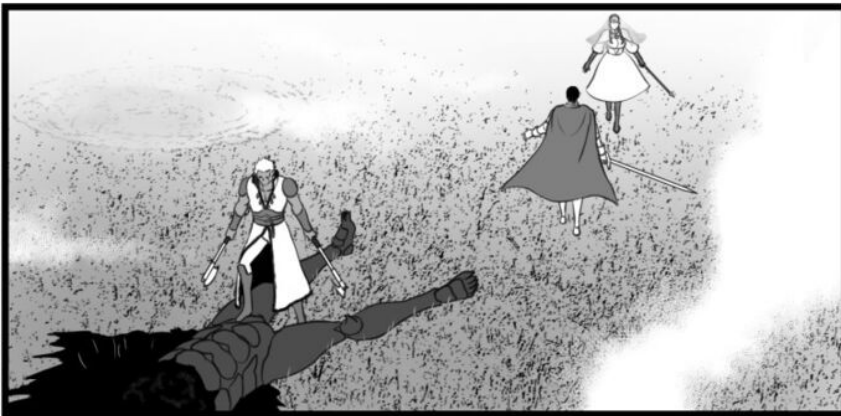
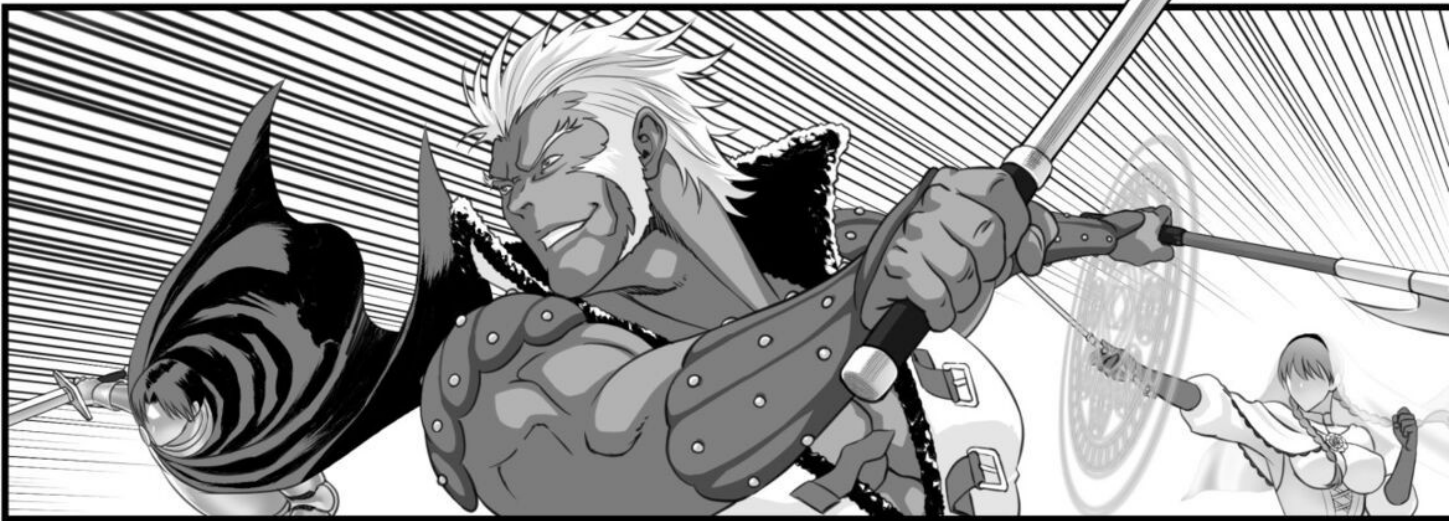
あ…



……



トク…
トク…
トク…









…ハリー

ハリー……!



私また…ハリーで
しちゃってる

もうしない
と誓ったばかり
なのに…



…このままじゃ

私…



はぁん!

ビク
ビク
%

今夜は星が
よく見える
なあ

ドキッパ!!!

!!!

カルロスっ…!!

なつまさっ
のぞっ…!!

オイオイ人聞きの
悪いこと言うなよ

シオンベンしたくなくて
起きたらお前の姿が
見当たらねえ

すると茂みの向こうから
何とも色っぽい声が
聞こえてくるじゃねえか



キッ

…最低…



そりや確かめに
行くしかないだろ？



フッ

あなたのそういう所
本当に嫌いだよ…！



フッ

ふざけないで
もうあっちに
行って

なんなら三人
でも



…てかお前
何で一人でしてんだ？
いるじゃねえか
相方がよ

いいんだぜ？
オレに気を使わずに
やってくれてもよオ



お前とハリーって
付き合ってる
だよな？

…前々から
気になってたん
だけだよ

もしかしてまだ
そーゆーカンケーにまでは
いってねーのか？

カアアア...

ハツマジか？
ウソだろっ
正気かアイツ

ガキの頃からの
幼なじみって
聞いてたから
てつきり...

いい加減にして
ハリーの悪口は
言わないで！

まさかアイツ
勃たねえとか...

だからお前
ひとりで慰めて...

やめてったら！

ハリーは真面目で
優しくって正義感が強くて
だから...

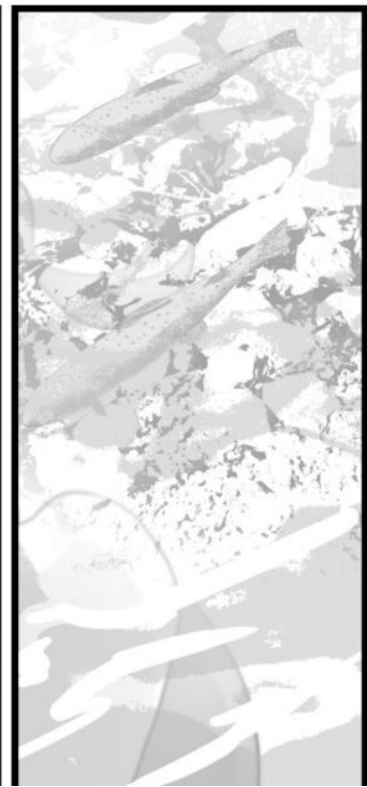
だから魔王を
倒して世界を救う
...ってか

耳にタコができるほど
聞いているよ
アイツの口グセ

あーなるほど
そうかそーいう
ことか

ハリーは...
あの勇者サマは







ふふ…結局あの後
一匹も捕まえられ
なくて…

私は覚えたばかりの魔法で
たき火までして待っていた
のに…

二人でおなか
グーグー鳴らしながら
帰ったっけ

ふふ…今思えば
何で魔物は無理だから
魚を手で捕まえるって
発想になるのよ



ホント子供…
今でもそんな所
あるし



…
ハリー

…好き…



好きだよ…



ずっと好き…

…だけど…
もう…私



もう私…
「好き」だけじゃ
もう…!!





夜風に
あたり
すぎだぜ

ミリア



カル…ロス…



ついてこないでって
言ったじゃない…

はなしてよ…

はなさねえよ

ほらこんなに
冷たくなっち
まってる



いや…はなし
てったら…

ダメ…いや…

…あのさあ
ミリア



あつためねえと
カゼひいちまうだろ？

ぐ…

…っ！



マジメすぎ
なんだよ
お前は

少しはおかしく
なったって…
いいんだぜ？



あんまガマン
すんなよ

…っ！

ドキ



ダメ…これは
ダメだよ…！！

なのに…



な…？

…いい

あ…ちよつと
まって



なのに

なのに

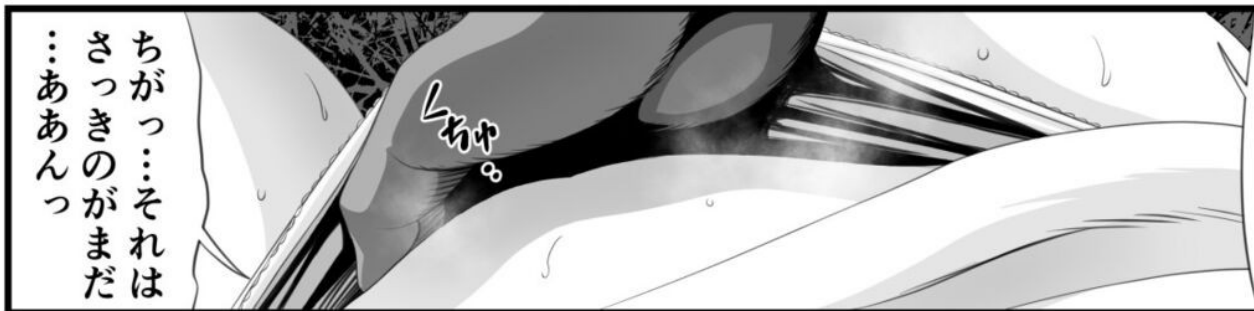






あつソコは
ダメツ…!

もん



もうちよっと
湿ってるぜ
…?

ちがつ…それは
さっきのがまだ
…ああんっ

んや

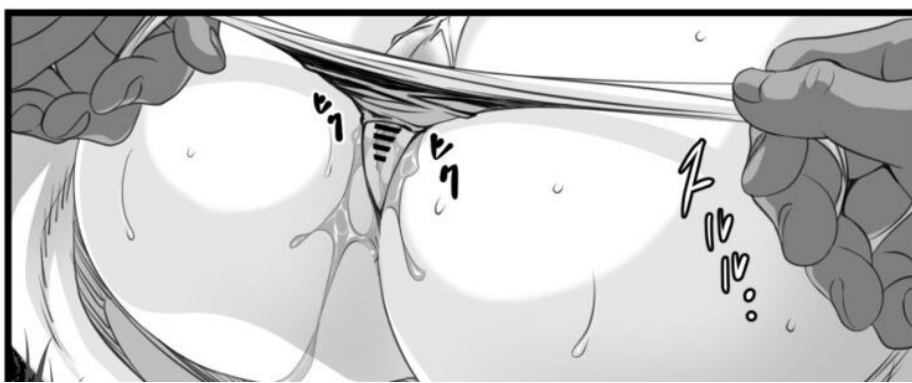


はあうあ
ああっ

んや
んや
んや



んや
んや



んや
んや
んや



ひああっ

そんなトコ
舐めちゃダメえっ

がはっ



すっげー
キレイな
マンコ…

んはあっ!?



…きゅ

気持ち
イイっ



ゴキョ





…そりや
ねーだろ
ここまで
きてよオ

ダメ…
カルロス



……

ふー…
そうかよ



お願い…
だから

カルロス
…!

ほあ

ほあ



あーでも
これじゃ
ムラムラして
眠れねーな

ほあ



分かった
そこまで言われて
無理矢理ってのものな

ほあ…

…ごめん
なさい…



……



チンポこんな
だしなあ
ギン

ギン

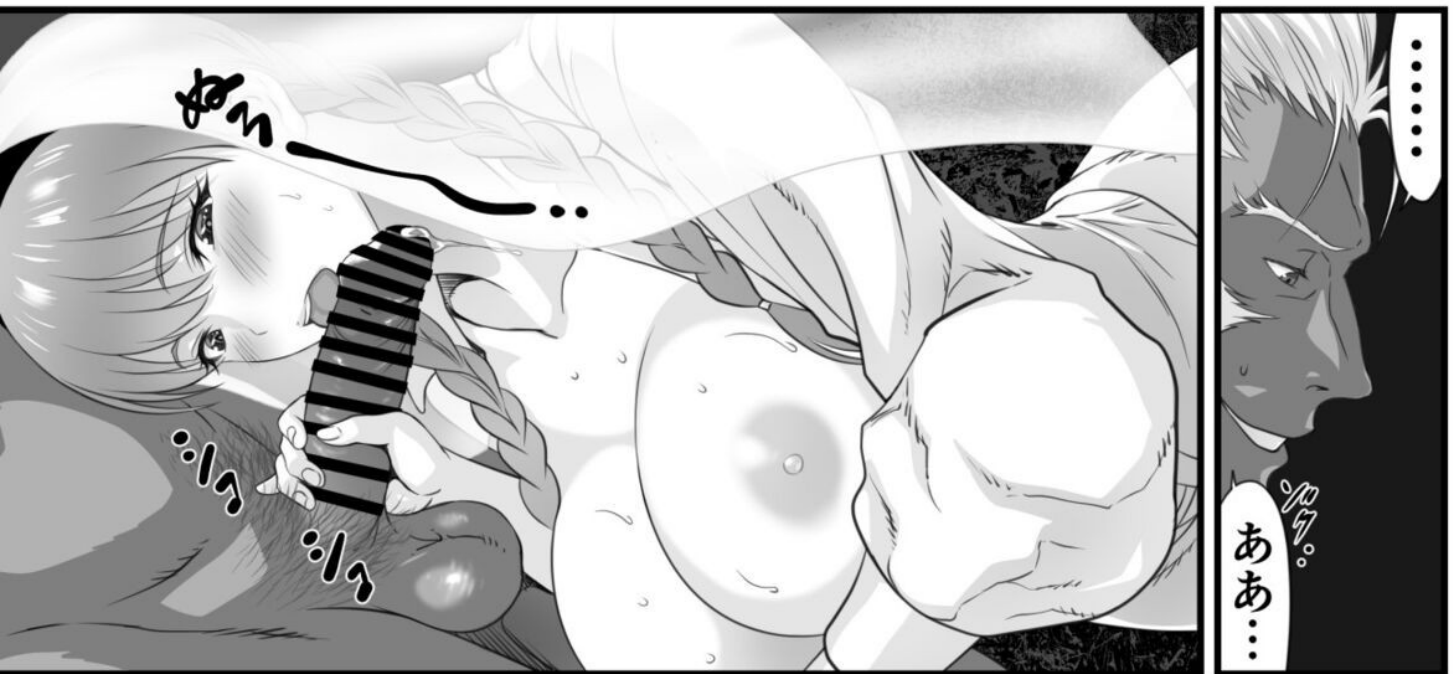
なあ小さくして
くれよ...口で

その位なら
いいだろ？

えっくっ
口っ...!?

ドキッ







啜えてくれ

.....

ほお

ぎっ



うあ...マジ
たまんねえよ
ミリア

ぎっ

ぎっ

お前がオレの
チンポしゃぶって
いるなんてな



いっほっ
コレをアソコに
入れて...

...あの時の
女の人...

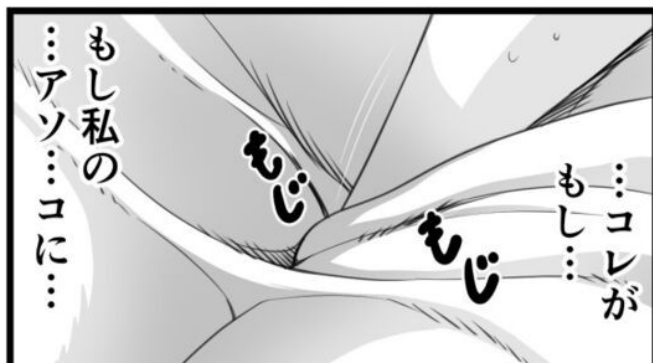
ぐっ



こんな...こんな
大きなのを私...

ぐっ

口の中に...

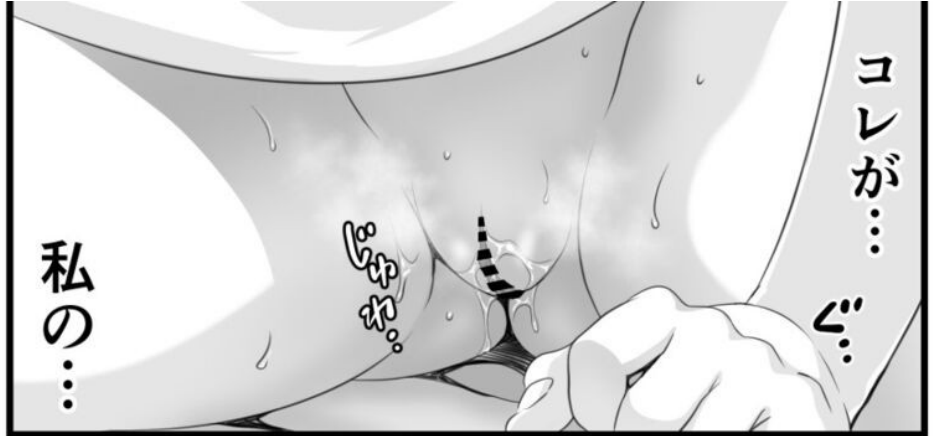


...コレが
もし...

もじ

もじ

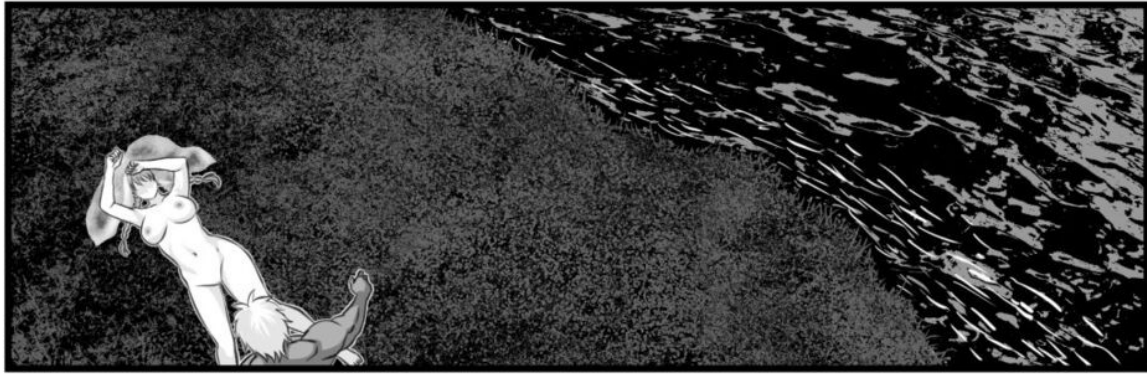
もし私の
...アソコに...





したい...

私...



綺麗だぜ
ミリア...



心配すんな
最初ちよっと
痛むかもしれないが

すぐに
気持ち良く
してやっから

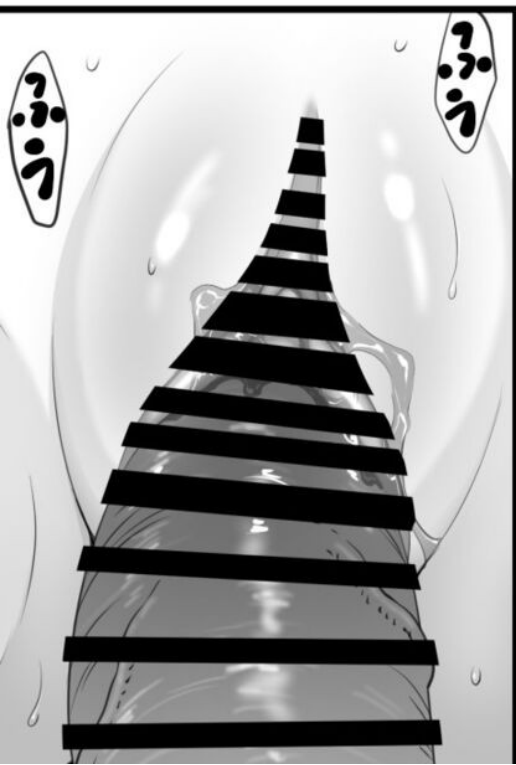
ぬっ
ぬっ
ぬっ



じゃ：
いくぞ

んんんっ

しゅっ：
しゅっ：
しゅっ：



ハリー

ひびっ

ごめん…
なさい…



クソツタレ王に
呼び出されて
城で初めてお前を
見た時から



ああ：
たまんねえよ
ミリアっ



ずっと抱きたいと
思っていた



…まさか処女だとは
思ってたかったけどな

バカッ



ちよつと
ペース
上げるぜ

びっ

ゴゴ

ゴゴ

わっ



…ハリーよオ

オレはお前に対して
まったく罪悪感
は抱いちゃいねえぜ

あおあお

ハッ

ゴゴ

ハッ



びん
びん

ただそれだけの
ことさ



お前がいつまでも
チンタラしてたから
オレがいたただいた





気持ち……
イイツ

やっ

あっ

い

い

い

ぶるん

ぶるん



…突いてっ

…バカ…
みたい



…私とハリーは

こんな気持ちイイことを
ずっとガマンしていたの



なんかバカ
みたいっ

もっと
突いてっ

ぶるん



バカっ
うるさいっ

それをバックに
オレの上でよがっている
お前ももっとキレイだぜ



どお

今夜は星が
綺麗だなあ



こりゃあ逆に
ハリーには感謝
かもな



一気に爆発
してると感じ
だな

今までの
溜まりに溜まった
うっぷんが

お前の
優柔不断が

コイツをこんな
淫乱にした

ぐわわっ
びりん

ぐわわっ
びりん



せっかくだ
最後まで気持ち良く
イカせてもらおうと
しようか

ミリア……っ

ズズズズ



ありがとよ

サイコーに
気持ちイイぜ

ぼるん
ぼるん



出すぞっ

うんっ…
えっ？



…最悪なのに

……

こんな最悪なこと
されているのに私

もっとオマンコに
オチンポ入れたいと
思ってる…

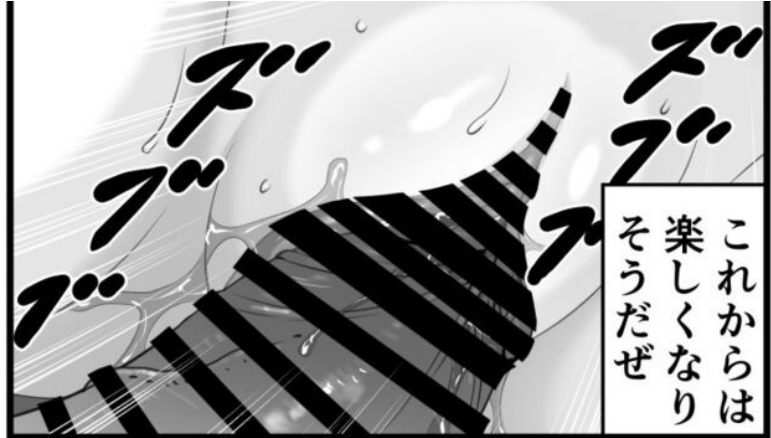
…最低なのは…
私………？

私……

魔王城まで
まだまだ先は長い

今までは退屈な
旅だったが

これからは
楽しくなり
そうだぜ

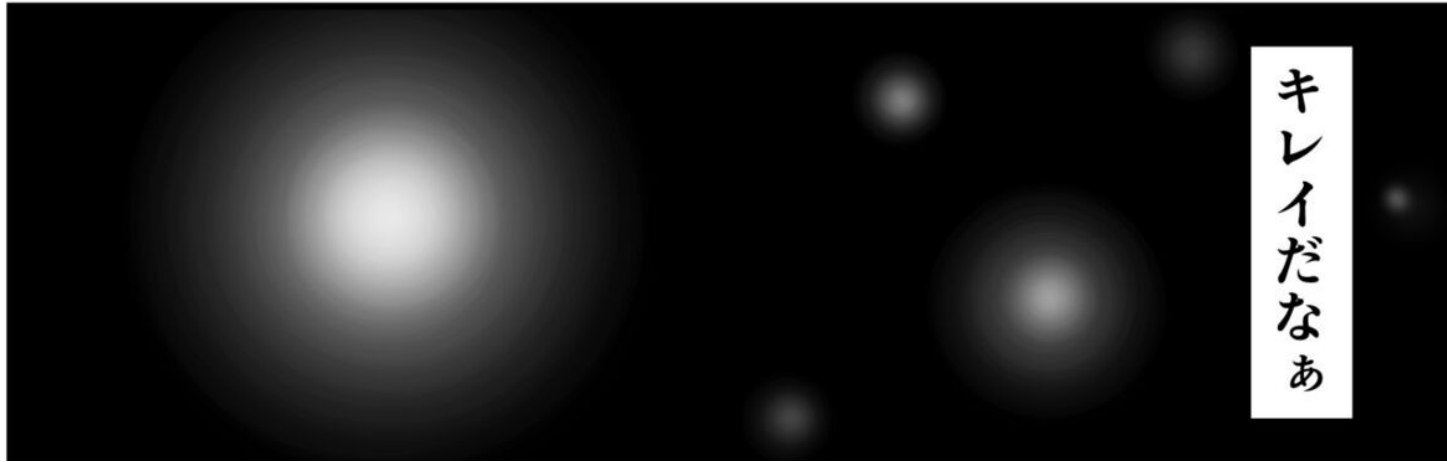


しかし…

本当に今夜は
星が——



キレイだなあ





退屈じゃの…

ここ百年程
実に静かな
ものじゃ



ん…

久々に
夢を見た



年を取ると
どうにも眠りが
早く…

トロ—

ふあ…
いかんのう



イケイケでブイブイ
いわせていた
あの頃の魔王を——

二百年前の魔王



この魔王に!

その程度の力で挑んでくるなど笑止千万!!

ホレホレどうした!?! 五十年前に挑んできた連中の方がまだ気骨があったぞ!

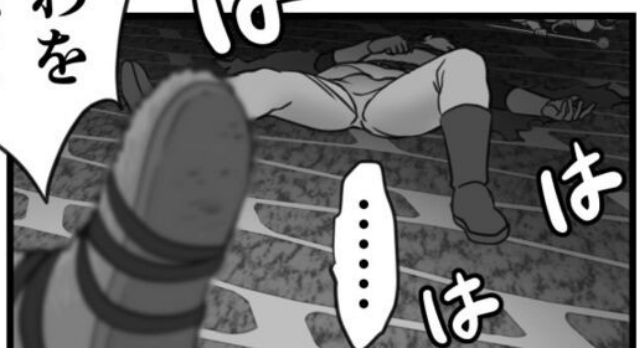


弱いっ弱過ぎるぞ 下等種族どもオ!!



ぬはは

は もっとわらわを 昂らせてみよ!!



ははは



ようやくカラダが
温まってきた所だぞ？

はあ。

この火照りを
どうしてくれる

ぶるん

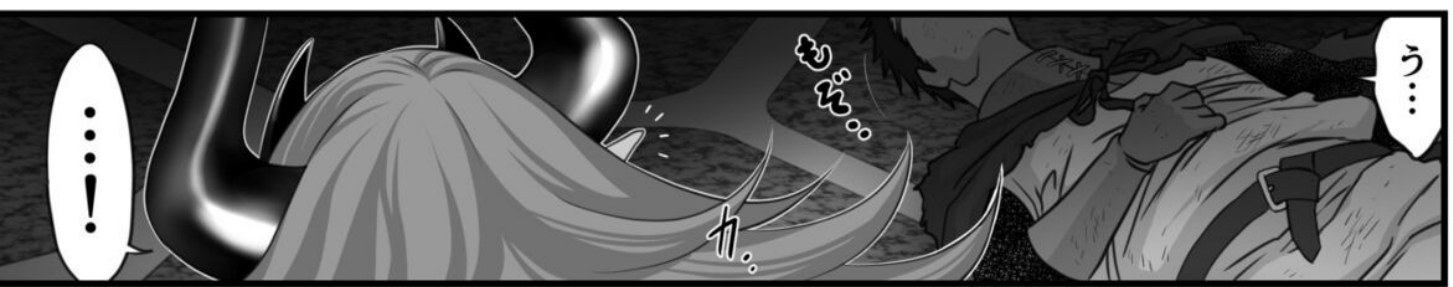


フン：
終いか

何とも
他愛ない

カツ

カツ



う…

もん…

カ。

…！



うう？

ほう…まだ
息があったか

はあ



フム…

フムフムフム

フ…多少でも
昂っていると

ちゅぽ。



馬鹿な戯れを
してみたくなるものだな

どれ：息絶える前に
今一度命の火を灯せ

わらわの火照りを
鎮めてみせよ



ん：ホレ
どうした
たて

たたぬか！

…なんと
不甲斐ない

それでも
オトコ
雄か！！



…よかろう
今のわらわは
すこぶる気分が良い

これは特別
さーびすだぞ？





んっあっあっあっあっ

うっぐぐ...



よいしょっ
ホレどうだ？

冥途の土産には
贅沢すぎるぞ♥

ぎゅ
ぎゅ
おっ



はあ...ン
味も悪くない

卑しくて濃い
雄の味だ♥



よしよし
育ってきた
育ってきた



…やりよる

ドロク...

この魔王に
一矢報いるとは

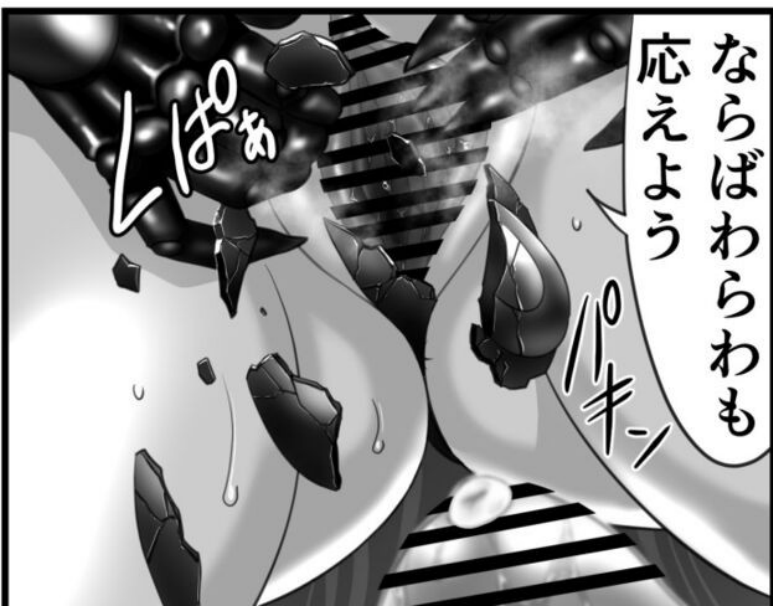
ドロク...



ぬわわわ

ドロク...

ドロク...



ならばわらわも
応えよう

ドロク...

ドロク...



ほう...まだ
刃は折れては
おらぬな

その意気やよし

ドロク...



なるほど
これはっ
なかなか
どうしてっ

ぬっほほうっ

はるんん

はるんん

ドドド

ドドド



こっちの勝負くらい
漢を魅せてみよ!!

はるんん



うっ
がはっ



おいおいこら
入れたばかりだぞ

まだ
いくなよ!

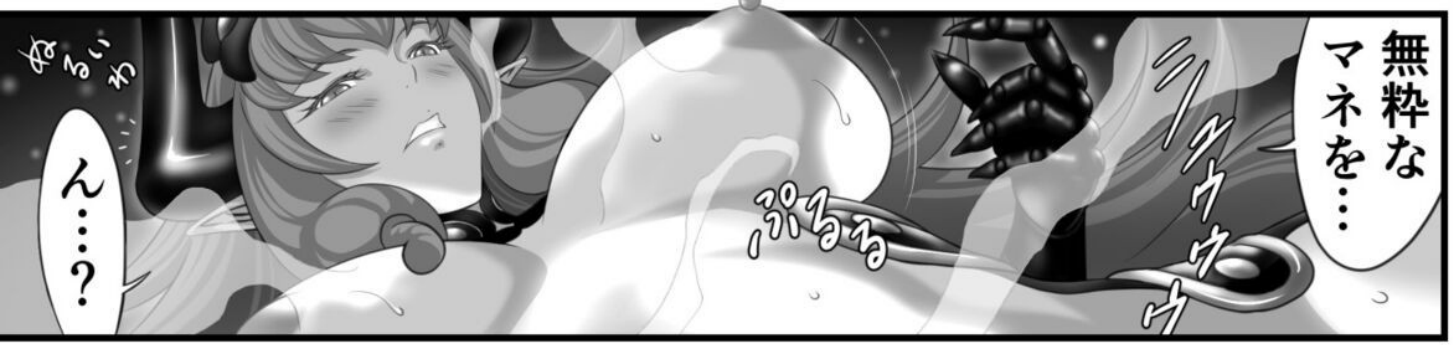
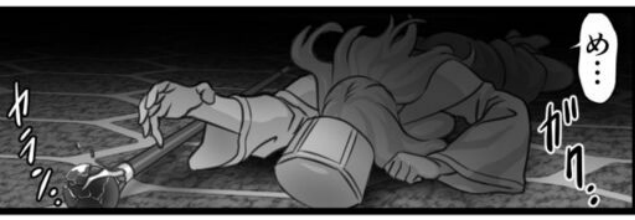
ドオン

ドオン

ドオン

ドオン

んん



つまらぬな

はあ。。

所詮エサ止まりの
種族…か

フッ
フッ

……フガ

ふあ…
いかんいかん

うたた寝のつもりが
随分と寝入っていた
ようじゃ

フ…今更
あんな昔の夢を
見るとはな

…色々と
若かった
のう

…諸行無常
…か

衰えたもの
じゃな…

